

目標達成計画

作成日：平成 27 年 5 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	施設が増設され、それに伴い職員が増えていくにつれ、当施設の‘理念‘や‘らしさ‘が共通認識できず薄れていく危惧と、技術面の格差が生じている現状がある。	本人のより良い暮らしのために職員が共通認識をもち、また質の高いケアを提供できるよう職員のレベルアップを図りたい	・理念については、日々の申し送りやカンファレンスなど、折に触れ再確認していく ・実際の場面などで経験を積む機会を作る ・研修会の参加や勉強会を行う	6ヶ月
2	34	入居者の数も増え、急変や事故発生の可能性も増えていく中、本格的な訓練による職員の実践力が備わっていない。	・入居者の急変や事故発生時に備えて応急手当や初期対応の実践力を身につけたい	・消防署の協力のもと、講習を行っていただく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。